

2025 年第 22 週の報告です。

定点報告感染症は、**伝染性紅斑**の警報レベルが全国・京都府で今週も継続中です。京都府の保健所別でも乙訓と南丹では今週も警報レベルが続いています。**咽頭結膜熱**は山城北で警報レベルが続いているほか、乙訓・山城南・南丹でも新たに警報レベルになりました。また**水痘**は丹後で警報レベルに、山城南で注意報レベルになりました。

全数報告対象の疾患は 2 類の**結核**は 5 件、3 類の**腸管出血性大腸菌感染症**・4 類の**日本紅斑熱**・5 類の**アメーバ赤痢**はそれぞれ 1 件、4 類の**レジオネラ症**が 2 件、5 類の**侵襲性肺炎球菌感染症**が 4 件、**梅毒**が 3 件、**百日咳**が 36 件報告されています。

先週は細菌性赤痢の報告がありましたが、今週は**アメーバ赤痢**や**腸管出血性大腸菌感染症**などの消化管感染症が報告されています。また、**感染性胃腸炎**が過去 5 年と比較し高い水準で推移しており、**ロタウイルス感染性胃腸炎**も第 16 週以降ほぼ毎週報告が続いています。6 月に入り高温多湿の気候が続きます。生肉、生魚、生野菜などを扱う際は食品や調理器具の衛生管理に十分注意しましょう。海外など衛生環境が悪い地域では飲み水や氷、カットフルーツなどにも注意しましょう。調理の際は食品の十分な加熱（85 度 1 分間以上）に心がけましょう。調理や食事の前、トイレの後などにこまめで丁寧な手洗いをすることも大切です。なお、**アメーバ赤痢**は性行為による感染もあります。**ロタウイルス感染性胃腸炎**は上記感染症の中で唯一ワクチンが有効です。各疾患のその他の詳細情報は末尾のリンクをご確認ください。

くわえて**日本紅斑熱**もこの 2 週連続で報告がありました。重症熱性血小板減少症候群（SFTS）も今年に入ってすでに 2 件（第 18、21 週）報告があり、これらのダニ媒介感染症が府内ですでに計 4 件発生していることになります。例年よりも早いペースで感染者が出現しています。キャンプやハイキング、農作業など、野外で活動する際は注意して下さい。草むらなどに入るときは長袖、長ズボン、手袋、長靴を履くなど肌の露出を避けてください。ディートなどの有効成分を含む虫除け剤の使用も有効です。

▶**腸管出血性大腸菌感染症**：[食中毒について | 京都府](#)

[腸管出血性大腸菌 Q & A | 厚生労働省](#)

▷**アメーバ赤痢**：[アメーバ赤痢 | 厚生労働省検疫所 FORTH](#)

▶**ロタウイルス性胃腸炎**：[ロタウイルスに関する Q & A | 厚生労働省](#)

▷**感染性胃腸炎**：[感染性胃腸炎 | 国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト](#)
[手洗いの手順リーフレット | 厚生労働省](#)

▶**ダニ媒介感染症**：[ダニ媒介感染症 | 厚生労働省](#)